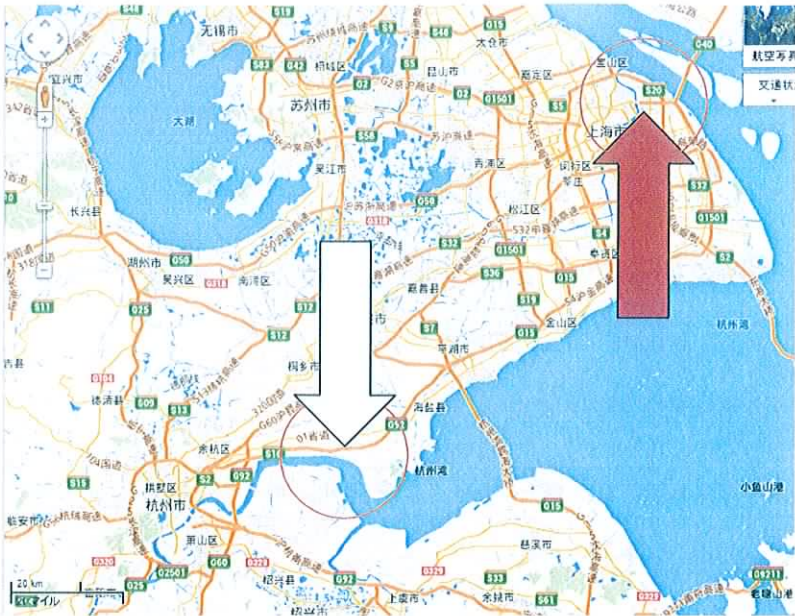


# 上海かわの故

上海日本人学校浦東校  
野田 剛 副

平成25年9月

みなさん、こんにちは。上海日本人学校の野田です。「食欲の秋」と言われる、一番食べ物がおいしい季節をむかえて、自然のめぐみをたくさん受けていることでしょうか。食べ物が本来もつ、「おいしさ」をたくさん感じてください。そしてさらに「自然」があることに対して、たくさん感謝の気持ちをもってください。そして「自然」を大切にしてくださいね。今回は「自然」をテーマにして、お伝えしたいと思います。



さて、みなさん、突然ですが、「川が逆流する」ところを見たことがありますか？ちなみに逆流とは、今まで右から左に流れていた川が、突然左から右に向きが変わることです。考えただけでも、本当にそんなことがあるのかなあと思っていますね。

実は、この地球上には、川が逆流するところが2か所あります。それはブラジルと中国です。ブラジルでは「ポロロッカ」という所。中国は、上海（赤い矢

印)の近く、杭州の「銭塘江」といところです。(白い矢印のあたり)

さて逆流とはどのように起こるかと言うと、この中秋節（日本で言う秋分の日あたりの休日）の時期、下流の水が上流に向かって流れてきます。遠くから「コオオオ」というはげしい音とともに、一気に流れてきます。まるで水が一気にこうげきしてきたときの砂けむりの様子に似ています。時として水面はともあらくなり、水のおそろしさを感じます。過去には、その逆流してきた水がいていぼうを乗り越え、人々をのみこみ、観光客が亡くなる事故も発生しています。

ちなみにその川の幅は数十メートル。反対の岸の様子はよく見えません。それだけの幅の川の水を逆流してくるのですから、とてつもないエネルギーが発生しているのです。自然の力の大きさをとても感じる「コマです。ではまた次回もお楽しみに」

